

無産階級運動の飛躍的進展を見るに至つた。一方に於て去る階級は牛
死の苦勞を擲つて現制度の維持に努力し無産階級に於ては依借なき
強圧の刃を揮ひつゝある。

蘇聯の政治大戦後、我國労働運動を見るに無産階級運動の古
界の氣運に刷新せらるゝ我國の労働運動は非革命なる事なきと
白紙的奮闘と云つて階級闘争を加へて来た。これに依り我國
労働階級の組織分子は労働階級解放の目的と使命とを充分自
覚するに至り、次第に試練を経て、漸く戦闘的労働組合の基礎を
確立するを得たのである。

元素、我國の資本主義は漸く露達を遂中せる間に、世界の激烈な
労働運動の波に押し込まれた結果、早急のうちに資本主義的階級運

の最後の敵階たる帝國主義の形態を掃るに至つた。故に我國の資本主
義は自由主義を経ずして、直ちに帝國主義化して、遂に專制的色彩を
多分に帯び、無産階級運動の自由を抑圧する或る障礙を横へて
居るのである。然し、資本主義は高潮に達して居る世界の階級闘
争の氣運は、欧州大戦後漸くして自覺せる我國無産階級の少数分子
をして、その思想的水準を急激に高めさせた。同時に於て
労働組合の無産階級解放運動に於ける使命と職分とを充分に
認識する事を得た。斯うな形勢は、必然的に無産階級運動の
大衆化を困難ならぬ理想に燃ゆる少数者の運動を動かし、これに潔
癖と生硬に傾かざるに至るのである。我等は過去に於ける我國労働運動
の過程は、必然的に我國資本主義の畫則的發展に應じたものなることを